

平成 30 年度 全国学力・学習状況調査の結果について

平成 30 年 4 月 17 日(火)に実施した「平成 30 年度全国学力・学習状況調査」について、かすみ
がうら市の児童生徒の傾向をお知らせいたします。

【全国学力・学習状況調査の目的】

全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、改善を
図ったり、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てたりします。

【調査の対象】

小学校第 6 学年及び中学校第 3 学年の全児童生徒

【調査の内容】

○教科に関する調査(国語, 算数・数学, 理科)

主として「知識」に関する問題(A問題):国語, 算数・数学

主として「活用」に関する問題(B問題):国語, 算数・数学

知識・活用に関する一体的な問題:理科

○質問紙調査 学習意欲, 学習方法, 学習環境, 生活の諸側面などに関する内容



【結果の概要】

各教科及び質問紙調査について、かすみがうら市の結果として特に良かった点と、特に課題が見
られた点についてお知らせします。(特に良かった点○, 特に課題が見られた点●)

【国語】

小学校

○日常生活で使われている慣用句の意味を理解して使うことは、概ね満足できる状況です。

○相手や目的に応じ、自分が伝えたいことについて、事例などを挙げながら筋道を立てて話す
ことは、概ね満足できる状況です。

●目的や意図に応じ、内容の中心を明確にして、詳しく書くことに課題が見られます。

●話し手の意図を捉えながら聞き、自分の意見と比べるなどして考えをまとめることに課題が
見られます。

中学校

○文脈に即して漢字を正しく読むことは、概ね満足できる状況です。

○慣用句の意味は、概ね理解している状況です。

●目的に応じて文章を読み、内容を整理して書くことに課題が見られます。

●目的に応じて文の成分の順序や照応、構成を考えて適切な文を書くことに課題が見られま
す。

【算数・数学】

小学校

- 180° の角の大きさは、概ね理解できています。
- 異種の二つの量のうち、一方の量がそろっているときの混み具合の比べ方は、概ね理解できています。
- メモの情報とグラフを関連付け、総数や変化に着目していることを解釈し、それを記述することに課題が見られます。
- 棒グラフと帯グラフから読み取ることができることを、適切に判断することに課題が見られます。

中学校

- 数直線上に示された負の整数を読み取ることは概ね満足できる状況です。
- 問題場面における考察の対象を明確に捉えることは概ね満足できる状況です。
- 与えられた情報から必要な情報を選択し、的確に処理することに課題が見られます。
- 与えられた計算を解釈し、数学的な表現を用いて説明することに課題が見られます。

【理科】

小学校

- より妥当な考えをつくりだすために、2つの異なる方法の実験結果を分析して考察することは、概ね満足できる状況です。
- 骨と骨のつなぎ目や堆積作用について、科学的な言葉や概念は概ね理解できています。
- 実験結果を基に分析して考察し、その内容を記述することに課題が見られます。
- 実験結果から言えることだけに言及した内容に改善し、その内容を記述することに課題が見られます。

中学校

- 豆電球と豆電球型LEDの点灯の様子と電力との関係を指摘することは、概ね満足できる状況です。
- 初期微動継続時間の長さや震源からの距離の知識と音の速さに関する知識を活用することは概ね満足できる状況です。
- 植物を入れた容器の中の湿度が高くなる原因を指摘することに課題が見られます。
- 風向の観測方法や記録の仕方に関する知識・技能を活用することに課題が見られます。

【質問紙調査】

小学校

- 家で学校の宿題をしていると回答した児童が、市内全小学6年生の9割を超えました。
- 家で学校の授業の予習・復習をしていると回答した児童は全国平均を大きく超えました。
- 放課後や週末に、家でテレビを見たりテレビゲームをしたりすることが多いと回答した児童が8割を超えました。
- 新聞を週に1回以上読んでいると回答した児童は2割未満でした。

中学校

- 学校の規則を守っていると回答した生徒が、市内全中学3年生の9割を超えました。
- 朝食を毎日食べていると回答した生徒は9割を超えました。
- 新聞をほとんど読んでいない生徒は9割近くいました。
- 家で、自分で計画を立てて勉強している生徒は4割でした。

【留意点】

※この調査において測定できるのは学力の特定の一部、学校における教育活動の一側面であり、学力の全てを評価するものではありません。

【まとめ】

※全体的な傾向としては、基礎的・基本的な内容についての知識・理解は概ね満足できる傾向にありますが、活用することに課題が見られます。また、言葉や概念の理解はできていても、目的や意図に応じて記述することに課題が見られました。今後も、授業の中で、目的に応じて自分の考えや意見が正しく記述できるように、各教科において必要な用語を用いて、必要な言葉や文を落とさずに記述する指導の充実を一層図ってまいります。

※家庭での基本的な生活習慣について肯定的な回答をした児童生徒が多いのは、各ご家庭のご協力によるものです。今後とも、引き続きご家庭でのお声かけ等をよろしくお願いいたします。